

そよら
SOYORA

2024年10月21日
イオンリテール株式会社

イオン飯田アップルロードが“長野県初”「そよら」に 「子育て世帯」「単身世帯」対応 日常使いの都市型ショッピングセンター 25年夏「そよら飯田アップルロード」誕生

イオンリテールは本年10月より、「イオン飯田アップルロード店」（長野県飯田市、1995年開業）のリニューアルを進め、2025年夏に「そよら飯田アップルロード」へと刷新します。リニューアルの第1弾として、1階食品フロアを10月25日（金）に改装オープンします。



当社は飯田市に2店舗を展開しており、JR「飯田駅」から南に約3km、中央自動車道飯田IC付近に位置する「イオン飯田アップルロード店」と、飯田駅から北東約4kmに位置する「イオン飯田店」をそれぞれ構えています。両店舗とも、子育て世帯などファミリー層の増加がみられる飯田の中心市街地から車10分圏内と交通アクセスも良好です。

「イオン飯田アップルロード店」は本年10月から全館リニューアルに向けた準備を進めており、2025年夏のリニューアル完了時には、当社の新たなショッピングセンターである「そよら」へ名称を変更し、「通う・集う・つながる場」をキーワードに、日常生活で一番便利な都市生活拠点として「お子さまを連れて一番快適に過ごせる身近な施設」を目指します。

同時に、「イオン飯田店」は地域で最も支持いただける総合スーパーとして、季節商品や冠婚葬祭のニーズをはじめ、充実した品揃えと提案を行ってまいります。当社は両店舗の個性をより一層引き出し、今後リニア新駅の開業等により賑わいが見込まれる飯田エリアでの買物体験にさらなる楽しさ、便利さ、快適さを加えてまいります。

【店舗概要】

所在地：長野県飯田市鼎一色456
店名：イオン飯田アップルロード店
敷地面積：約41,625㎡
延床面積：約20,261㎡
売場面積：約13,755㎡
建物構造：2階建て+別棟1階建て

【イオンリテールの都市型SC「そよら」について】

イオンリテールが展開する新たな都市型ショッピングセンターの名称。「通う 集う つながる場」をキーワードに、都市生活に必要なモノが揃い、日々の暮らしをもっと楽しく便利にする毎日のように自然と通う生活拠点」がコンセプト。

そよら
SOYORA

「そよら」は、2020年3月オープンの「イオンスタイル海老江」の outlet に合わせて実施した一般公募により選出された「“そ”ら、“寄”って、“楽”しんでって!」の呼びかけを由来とした呼称となります。日常にさわやかなそよ風が吹き込むように、都市に住む人々の生活をもっと楽しく、心地よく過ごすための施設、という思いが込められています。

「通う・集う・つながる場」をキーワードに、日常生活で一番便利な都市生活拠点として、「お子さまを連れて一番快適に過ごせる身近な施設」を目指します。

そよら紹介サイト <https://www.aeon.jp/sc/lp/soyora/>

【リニューアル第1弾 食品フロアの改装について】

食品売場は、「おいしい」「簡単」「便利」をコンセプトとして、店内製造スペースを新たに設け、「ピッツァソリデラ」「魚魚炎^{ととえん}」「ブレッドファクトリー」の3つの売場を新設するほか、お花、観葉植物、園芸用品の品揃えを充実させた「Flower & Garden」コーナーを展開するなど、従来の1.4倍に拡大します。

「ピッツァソリデラ」は、一枚ずつ丁寧に伸ばした生地を高温短時間で焼き上げた“もちもち”食感の本格ピッツァを提供します。「魚魚炎^{ととえん}」は、鮮魚売場で仕入れた魚を使用した焼き魚やフライ、唐揚げなど魚惣菜を取り揃えます。「ブレッドファクトリー」は、しっとり柔らかく食感が自慢の「ホテル食パン」や国産米粉を使用した「お米パン」など焼き立てのパンをバラエティー豊かに展開し、イートインスペースも併設します。

また、冷凍食品は、人気の「韓国食材」「粉もの」「餃子」の専門店メニューをはじめ、全国各地のアイスクリームを品揃えするなど、冷凍食品売場を従来の1.7倍に拡大し選ぶ楽しさの提案に取り組んでいます。

【アクセスマップ】

